

ARMIN STROM

SWISS WATCH MANUFACTURE

アーミン・シュトロームが **ONE WEEK** ファーストエディションを発表— 同社初の自社製ムーブメントの後継モデル

ビール/ビエンヌ、スイス、**2023年8月29日**：より構築的で、よりオープンな、ブレスレット一体型の新しい流線型スチールケースに収納。アーミン・シュトロームが **10年**間で最も将来性のある同社のモデル **One Week** を、根本的に再解釈した、まったく新しいフォルム。**25本**限定でデビューした **One Week** ファーストエディションは、先例のない珠玉の機械式腕時計を生み出す独立系マニュファクチュールとしてのアーミン・シュトロームの地位をさらに強固なものにしました。

ムーブメントのメーカー。本格的な時計愛好家のためのマニュファクチュール。アーミン・シュトロームは、優れた機械式時計を自社で企画、開発、製造することを誇る一握りの独立系高級時計ブランドのひとつとして突出しています。**2010年**にこのブランドは、自社で開発・生産したムーブメントを搭載する初の **One Week** という時計を発表しました。パワーリザーブは約**7日間**、シンメトリーな調和を念頭に置いたデザインの **One Week** は、多くのアーミン・シュトロームの画期的な開発の基礎となり、見識のあるコレクターたちに注目されました。現在、アーミン・シュトロームは **One Week** をブランドの定番ラインアップモデルにすべく、最初のキャリバーをまったく新しい設計と構造で再考しています。

アーミン・シュトロームの創業者サーージュ・ミシェルは、「**One Week** の見直しを決めた時、スポーティでありながら洗練されていて、複雑でありながら読みやすく、目の肥えたコレクターでも夢中になる小さなディテールが詰め込まれた、シーンを選ばない時計にしたいと言う思いが最初からありました。また当社の最近の作品で特徴となっている数々のデザイン要素を取り入れ、さらに磨きをかけることで、新しい **One Week** が一目でアーミン・シュトロームの時計であると分かってもらえることも、私たちにとっては重要でした」と述べています。

革新的な構造

透明な時計の信奉者であるアーミン・シュトロームは、運動力学的な要素を常にダイアル側に置くことを重視しています。**One Week** のファーストエディションでは、アーミン・シュトロームの特徴であるこの点をさらに推し進め、設計とデザインを抜本的に見直した手巻きムーブメントは、まさに彫刻的になりました。フォルム、機能、美しさ、エルゴノミクスのすべてが調和し、前面に押し出され、その結果本来の伝統的な時計づくりが、ダイナミックで革新的な方法で実現されました。

「**2010年**製の **One Week** は当社初の完全自社製造ムーブメントで、アーミン・シュトローム・マニュファクチュールの中でも特別な地位を占めています。今回はムーブメントを根本的にデザイン・設計し直すため、私たちは単にフェイスリフトするだけでなく、そのはるか先を旨しました。等時性を向上させるために直列で動作する**2つのバレル**、**3D**パワーリザーブ表示と振動数の増加など、新型 **One Week** は、ビールのチームにとって間違いなく画期的な成果です」と、マスターウォッチメーカーであり、アーミン・シュトローム社の共同創業者、クロード・グライスラーは言っています。

ARMIN STROM

SWISS WATCH MANUFACTURE

リメイクをはるかに超えて

その名が示す通り、**One Week** は前モデルと同じように、7日間ものパワーリザーブを誇ります。しかし、先代との類似点はそれだけです。新しい手巻きの **ARM21** キャリバーは 2 つのメインスプリングバレル持ち、これらが直列に動作して、ギヤトレインに安定したエネルギーを伝えます。2 本のフィンガー型ブリッジで支えられたバレルは、全開になったダイアルの右側に、左右対称に配置されます。手巻き操作時は、2 つの角穴車が 2 つのバレルを逆方向に巻き上げる様子が、ダイアル側から完全に見えるので、催眠術のような動きになります。

新型 **One Week** の最大の特徴の一つが、パワーリザーブ・インジケーターです。パワーリザーブは、ムーブメントの構造的な奥行と調和した、懐中時計風のコーンシステムに表示されます。これはダイアルの反対側にある円錐形のギヤで駆動される、ミラーポリッシュ仕上げのコーンで構成されています。

新しいムーブメント、新しい振動数。新しい **One Week** のもう一つの大きな進化は、調速機構の振動周波数です。あらゆるシーンに対応する時計として設計されているので、ダイナミックな活動でも着けられるように、振動数は **2.5 Hz** から **3.5 Hz (25,200 vph)** へ上げられました。高くなったこの周波数は、より安定したクロノメーター性能を発揮しますが、それはつまり、ギヤトレイン全体を再計算、再構築しなければならないということです。

バランスと厚みの追求

アーミン・シュトロームで今回初お目見えの、もう一つの注目すべき点は、時針と分針の位置です。通常、アーミン・シュトロームの時計は時針と分針が、サブダイアルのスマールハンドとしてオフセットされているか、ラージハンドとして中心から若干ズレているのが特徴です。**One Week** では、面取りされた時針と分針にスーパーミノバを塗布して、オープンダイアルの中心ぴったりに配置し、そのバランスの取れたビジュアルを強調しています。

実際、ムーブメントが見える一部オープンダイアルが特徴だった先代の **One Week** と比べると、新しい **One Week** は、より 3 次元的に考案されています。伝統的なダイアルを完全に捨て去り、替わりにさまざまなムーブメントの要素を、いろんな角度から見られるようにした最新のアーキテクチャを採用しました。針を支えるブリッジは幾何学的な形状で、メインプレートから浮き上がったように設計されています。読みやすさを確保するため、ムーブメントは、スーパーミノバを塗布したバトンインデックスを配したチャプターリングで囲まれています。9 時位置にはブランドの「AS」ロゴが誇らしげに描かれたブラックのスマールダイアルがあり、その上にスマールセコンド針がセットされています。

すべて実行中

非常にシンプルなものから最高に複雑なものまで、すべてのアーミン・シュトロームの作品のように、**One Week** は手造りのオートオルロジュリーの逸品です。真つすぐや円形のグレイ加工の表面、面取りし、ポリッシュ仕上げされたエッジ、ジュネーブストライプのプレート、ポリッシュ仕上げのネジとシンクなどは明らかに熟練職人の手によるものです。**One Week** ファーストエディションは、PVD コーティングのクールなライトブルーのメインプレートとブリッジが特に目を引きます。

One Week のムーブメントのマイクロメカニカルな彫刻は、それにふさわしいコンテンポラリーなケースに収められています。ステンレススチール製で、径は **41 mm**、厚さは僅か **10.6 mm** で、これほど深みのあるキャリバーとしては驚くほどコンパクトなプロポーションです。「H」型のサテンブラッシュ仕上げとポリッシュ仕上げのリンクで構成された、一体

ARMIN STROM

SWISS WATCH MANUFACTURE

型スチールブレスレットとの組み合わせは、エルゴノミクスを強調した包括的なデザインで、機械的な魅力が満載の普段使いに最適なアイテムに仕上がっています。

One Week ファーストエディションは 25 本限定で、アーミン・シュトロームの通常 5 年保証に代わって、10 年延長保証付きでリリースされます。また、PVD コーティングのライトブルーのメインプレートとブリッジで、将来のエディションと区別されます。

技術仕様：One Weekーファーストエディション

リファレンスナンバー ST23-OW.FE

表示：時、分、スモールセコンド

ムーブメント：アーミン・シュトローム自社製キャリバー ARM21

巻き上げ機構：手巻き

調速機構：可変ヒゲゼンマイ付き平ヒゲゼンマイ

パワーリザーブ：約 7 日

寸法：36.60 mm × 6.00 mm

周波数：3.5 Hz (25,200 vph)

石数：35

コンポーネント数：194

ケース：ステンレススチール

反射防止加工サファイアクリスタル製ガラスとケースバック

直径：41.00 mm

厚さ：10.60 mm

防水性能：10 ATM

ダイアル：ブラックのミニッツサークルとスモールセコンドダイアル、数字とインデックスは Super-LumiNova® 塗装

針：面取りしたポリッシュ仕上げの針に、Super-LumiNova® 塗装

ストラップ：ステンレススチール、ダブルフォールディングクラスプ

限定生産数：25 本

ARMIN STROM

SWISS WATCH MANUFACTURE

アーミン・シュトロームについて

アーミン・シュトロームはスイス、ビール/ビエンヌに本拠を置く独立系のウォッチブランドです。アーミン・シュトロームのタイムピースは、ドイツ系スイスのウォッチ製造の伝統、アバンギャルドな「透明なメカニズム」、そしてウォッチづくりのイノベーションへのたゆまぬ努力、その全てが独特な形で融合したものです。少量生産の職人技に徹したウォッチ製作へのアプローチで知られるブランドのホールマークは、一つひとつの部品をオートオルジュリーの最高基準で手仕上げする、ダイアル側にオープンしたムーブメント技巧に対する情熱です。

アーミン・シュトロームは 1967 年、ハンド・スケルトン・アートのレジェンドと呼ばれたアーミン・シュトローム氏により設立されました。2006 年、シュトローム氏のウォッチづくりのレガシーは、マスター・ウォッチメーカーのクロード・グライスラーとビジネス経営人のサージュ・ミシェルが引き継ぐことになりました。二人は 2009 年、アーミン・シュトローム社を完全に社内一貫製造体制を持つマニュファクチュールとして生まれ変わらせました。この体制を完備することにより、サプライチェーンに頼ることによって生じやすい妥協をまったく行うことなく、非常に複雑なアイデアを実現できることになったのです。

www.arminstrom.com

詳しくはこちらにご連絡ください。

Sonja Voutat-Hagmann

Head of Marketing

+41 (0)32 343 33 41

s.voutat-hagmann@arminstrom.com